世界のキャンパスから

Meiji Infocom

明治大学
情報コミュニケーション学部

東アジアの舞踊における「扇」と身体
～中国・韓国・琉球・日本の舞踊をめぐって～

入場無料
事前申込み不要

日時：2019年1月15日（火）　17：10～18：50

場所：明治大学駿河台キャンパス
リバティタワー1階　リバティホール

第一部　レクチャー＆パフォーマンス

成均館大学兼任教授
朴 暖映
レクチャー

台湾国立芸術大学教授
曾 照薫
パフォーマンス

韓国舞踊：朴暖映（成均館大学舞踊学科兼任教授）
中国舞踊：富燦霞（明治大学アジア太平洋パフォーミング・アーツ研究所研究推進員）
琉球舞踊：波照間永子（明治大学情報コミュニケーション学部准教授）
日本舞踊：森田ゆい（明治大学アジア太平洋パフォーミング・アーツ研究所研究推進員）

第二部　日中琉韓共同制作作品公開

タイトル：
雪月風花 2019

監修：志田房子
（琉球舞踊 重踊流 初代宗家）

振付：志田房子、富燦霞、田銀子、西川祐子
構成原案：波照間永子
（明治大学情報コミュニケーション学部准教授）

主催：　明治大学情報コミュニケーション学部
明治大学研究・知財戦略機構アジア太平洋パフォーミング・アーツ研究所
成均館大学校大学院芸術学研究科・芸術学部
協力：　NPO法人日本伝統芸能教育普及会　むすびの会

助成：　明治大学教育研究振興基金（代表：大黒岳彦）
JSPS科研費17K01643（代表：波照間永子）
成均学術研究費（代表：田銀子）

“研究”から“共創”へ
～東アジアにおける舞踊ネットワークの構築に向けて～
好評を得た“扇”をテーマにしたレクチャー公演の第三弾

2018年秋にスタートした、明治大学情報コミュニケーション学部開講科目「国際交流（世界のキャンパスから）」。各回ごとに世界各地から第一線で活躍する若手研究者を招き、本学の教員とのコラボレーション授業を展開しています。

今回は、韓国の成均館大学から朴ナニョン教授を、台湾国立芸術大学から曾照薫教授をお招きし、韓国舞踊・中国舞踊・琉球舞踊・日本舞踊の「扇」による表現の比較研究の成果を、学部学生に向けて分かり易く紹介するとともに、学外の皆さまにも広く公開します。

これらの研究成果を踏まえ、本年２月、韓国舞踊・琉球舞踊・日本舞踊の3地域による共同制作作品「雪月風花」を初演し好評を得ました。今回は新たに中国舞踊を加え、４地域のコラボレーションによる作品を発表します。

【最寄駅からのアクセス】
- ■JR中央線・総武線／御茶ノ水駅　徒歩約3分
- ■東京メトロ丸ノ内線／御茶ノ水駅　徒歩約3分
- ■東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅　徒歩約5分
- ■東京メトロ半蔵門線／神保町駅　徒歩約5分

雪月風花 2019

監修：志田房子
（琉球舞踊 重踊流 初代宗家）

1937年那覇生まれ。３歳より玉城盛重氏に師事。文化庁芸術選奨文部大臣賞、沖縄県文化功労賞など受賞歴多数。2009年には、国指定重要無形文化財「琉球舞踊」保持者（総合）に認定される。
国内外から招聘を受け、多くの舞台の出演ならびにプロデュース・演出・振付を歴任。
現在、自らの舞台活動を積極的にこなすかたわら、琉球舞踊保存会や大学等の教育機関において琉球舞踊の普及・教育にもつとめている。

【演者一覧】

韓国舞踊
田銀子
（成均館大学教授）

中国舞踊
富燦霞
（明治大学研究員）

琉球舞踊
志田真木
（重踊流二代目宗家）

日本舞踊
西川祐子
（宗家西川流）

日本舞踊
藤間加賀美
（藤間流師範）

日本舞踊
藤間大智
（藤間流師範）

琉球舞踊
波照間永子・前田恵
（重踊流師範）

韓国舞踊
成均館大学学生

【お問い合わせなど】

riappa.musubi20180223@gmail.com

上記アドレスに、お名前・電話番号・所属等を記入し、お問い合わせ内容をお書きのうえ、送信下さい。

明治大学
アジア太平洋パフォーミング・アーツ研究所
の最新情報はこちらから

チラシデザイン：YAMAMOTO